

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明番号 7 年 3 月 14 日 様式SR-EB-01-F
証明番号 8-53 標章 No. 1033530

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名	甲南建機	管理 No.	A7-008	(装着機械) メーカー名	小松	使用者住所	中城村字久場1991番地
型 式	MKB 500L	型 式	PC178US-11	氏名又は名称	町田機工株式会社		
製 造 番 号	3231N	製 造 番 号	51763	機械管理者氏名	町田 宗才		
性 能	450 kg	稼働時間	545 h	検査業者登録番号	第 1 7 号		
検査実施場所	町田機工(株) 八重山(常)	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地	責任者名	マチダテクノ(株)		
検査年月日	令和7年 3 月 14 日	検査者氏名	比嘉 雅彦				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果			補修内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果			補修内容
					良	不良								良	不良		
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部漏れ(空圧式)、取付	目視 石けん水圧力計	✓				油圧装置(油圧式)	11	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油漏れ、取付	目視	✓			
	2	シリンダー	油漏れ、ボンネき裂、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓					12	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓			
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、結霜	目視 スケール	✓					13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓			
	4	アキュムレーター(油圧式)	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ	目視 操作 聴診						14	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計				
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓				空圧装置(空圧式)	15	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診				
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓					16	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作				
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓					17							
ブラケット等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓				表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓			
	9	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓				操作	19	操作レバー等	スローク、がた	目視 操作	✓			
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓				安全車体	20	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓			
										21							
									総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓			

事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月	令和8年 3 月
	今回の特定自主検査の結果、異常はありませんでした。	

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—	

クレーン機能付油圧ショベル(クローラ式)
定期自主検査・特定自主検査記録表

様式SR-ECC-01-F

3 年 間 保 存

【建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用】

証明書
発行日 6 年 8 月 23 日
定自検
番号 No. 151336
証明書
発行日 6 年 5 月 3 日
特自検
番号 No. 1633530

メーカー名 (株) 小松製作所		管理番号 EK-067		使用者住所 中城村字久場1991番地	
型 式 Pa78us-II		性 能 0.28m ³		氏名又は名称 町田機工株式会社	
製造番号 51763		アワメーター 287 h		機械管理者氏名 町田 宗才	
検査場所 町田機工(株) 八重山(株)		検査業者登録番号 第 17 号		検査業者又は事業者 沖繩市登川3458番地	
検査年月日 R6 年 8 月 23 日		(交付者) 町田機工(株)		住所・名称 マチダテクノ(株)	
検査者氏名 比嘉雅彦		移動式クレーン定期自主検査資格 (番号) 第 30002657 号		責任者名 又 藤 田 浩	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
エ ン ジ ン	1	本 体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱灯・ヒータの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷・油量 e *総付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁隙間 弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○不良× j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シクネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	
	2	*潤滑装置	油圧、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	*冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ損傷・損傷、ベルト(丸み、摩耗、損傷)、フレン・カバー、ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓	
	5	*電気装置	充電装置損傷、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓	
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	同上	目視、スケール、リス	✓	
	10	履 帯	シュール、亀裂・変形・摩耗、取付、リンクシュール、摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムパット(欠け・老朽・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老朽・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓	
	12	履帯調整装置	作動、調整ベルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油圧、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診	✓	
	制 動	15	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	✓
17		ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピン・リンク損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
18		フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓	
19		ツース	脱落、かた、摩耗	目視、聴診	✓	
作 業 装 置	20	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	✓	
	22	作動油タンク	油圧、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老朽、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診	✓	
油 圧 装 置	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、ゲージ	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診、ゲージ	✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、打座、亀裂、曲がり、損傷	目視、操作、スケール、ゲージ	✓	
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	30	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診	✓	

3 年 間 保 存

EK-067

証明 発行日	6年8月2日	特自 検査 No.	1033530
証明 発行No.	8-53	定自 検査 No.	151336

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
操 作	32	a 操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スグール	✓	
		b	起機・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓	
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	33	下部架台フレーム、ブラケット	き裂、変形、しゅう部部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	34	旋回フレーム、ブラケット	き裂、変形、取付	目視	✓	
	35	旋回ベアリング、旋回ギア	引っ掛り、異音、ギヤき裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	36	旋回減速機	異音、異常発熱、油圧、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	37	旋回ロック	効能、き裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	38	レバーロック、ペダルロック	効能、損傷、変形	目視、操作	✓	
	39	キャブ、カバー	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓	
	40	カウンタウエイト	取付、ボルトのき裂・変形	目視、スケール、トルクレンチ	✓	
	41	座席(頭部保護シート、背もたれ)	座席調節、ロック作動、取付、シートベルト、損傷	目視、操作	✓	
	42	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	43	a 表示板(注意銘板)	損傷、取付	目視	✓	
		b (上部旋回体、キャブ/キャノピ)	注意銘板 定格荷重銘板	目視	✓	
	44	灯火装置、音響器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓	
	45	計器類	作動	目視	✓	
クレーン装置	46	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、変形	目視	✓	
	47	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
	48	a	エンジン回転速度 (1600min ⁻¹)	エンジン回転計	✓	
		b	旋回速度 (5 秒)	ストップウォッチ	✓	
		c	外部表示灯点灯	目視	✓	
	49	水準器	取付、損傷	目視	✓	
	50	a	損傷の有無	目視	✓	
		b	角度検出器(ブーム、アーム)	レバーの変形の有無、取付状態	目視	✓
		c	配線の損傷、断線、絶縁、接続部の腐食、焼損、緩み	目視	✓	
	51	a	フック止めねじの緩み及び脱落チェック	目視、操作	✓	
		b	ワイヤロープの外れ止め装置の変形及び損傷の有無並びに機能チェック	目視、操作	✓	
		c	ピン及びギヤプレート等のき裂、摩耗及び損傷並びにボルトの緩み及び脱落の有無	目視、操作	✓	
		d	フックブロックの格納状態	目視、操作	✓	
		e	フック回転部の給油脂状態チェック	目視、操作	✓	
		f	フックブロックのき裂、損傷の有無	目視、触診、打診	✓	
		g	フックの摩耗及び変形の有無	目視、スグール	✓	
		h	軸受け部ガタ、回転の内滑性	目視、操作	✓	
	52	a	損傷の有無	目視	✓	
		b	荷重検出器	油漏れの有無	目視	✓
		c	配線の復元の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓	
	53	a	モード切替スイッチとの連動	目視、操作	✓	
		b	荷重計	荷重計の損傷の有無及び表示板の視認性	目視、操作	✓
		c	荷重計の作業半径表示の異常の有無	目視、操作	✓	
		d	配線の復元の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓	
	54	a	荷重計精度	警報	操作、聴診	✓
		b	ブーム及びアームの起伏能力の有無、異音	表示値	目視、操作	✓
		c	ブーム及びアームの起伏ブレーキ能力の有無	操作、聴診	✓	
		d	上部旋回体の旋回能力の有無、異音	目視、操作	✓	
		e	上部旋回体の旋回ブレーキ能力の有無	操作、聴診	✓	
		f	上部旋回体の旋回ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓	
総合	55	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排気ガス	★	★ 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レシ等	✓	

次回定期自主検査・特定自主検査は令和7年 8 月です。

今回の特定自主検査の結果、概観には異常はありませんでした。

補 修 等 の 措 置 内 容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容

備 考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★及び★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★印は同指針にのみ基づく検査項目である。

記 号	交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
	X	△	A	T	C	L	—